

[休眠預金活用事業：内定団体説明会]

情報公開・広報に関する留意点



JANPIA 企画広報部

目次

休眠預金等活用制度におけるガバコン体制の整備、情報公開、広報の前提

[資金分配団体の選定] JANPIAが実施する情報公開

[実行団体の選定] 資金分配団体とJANPIAが実施する情報公開

[事業の実施] 事業実施中の情報公開（資金分配団体編）

[事業の実施] シンボルマークの掲出

JANPIA広報の取り組み

目次

休眠預金等活用制度におけるガバコン体制の整備、情報公開、広報の前提

[資金分配団体の選定] JANPIAが実施する情報公開

[実行団体の選定] 資金分配団体とJANPIAが実施する情報公開

[事業の実施] 事業実施中の情報公開（資金分配団体編）

[事業の実施] シンボルマークの掲出

JANPIA広報の取り組み

休眠預金等活用制度における ガバナンス・コンプライアンス体制の整備、情報公開、広報の前提

休眠預金活用事業は、「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律（平成 28 年法律第 101 号）」に基づき、**国民の資産である休眠預金等を原資**として進められます。

このため、その事業により社会課題解決に資することはもとより、**事業の公平性・透明性を確保するため、団体には「公正な資金の活用」「情報公開の徹底」及び「本制度全体の透明性の確保」**等が求められています。

この求めに応じるため、JANPIAでは資金提供契約に「**ガバナンス・コンプライアンス体制等の整備」「規程類の公開」**や「**人件費水準の公開**」等を定めています。

ぜひ、自分事化してみてください。

休眠預金等活用制度における ガバナンス・コンプライアンス体制の整備、情報公開、広報の前提

休眠預金活用事業は、「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律（平成 28 年法律第 101 号）」に基づき、**国民の資産である休眠預金等を原資**として進められる！



休眠預金等活用制度における ガバナンス・コンプライアンス体制の整備、情報公開、広報の前提

**私の休眠預金（＝国民の資産）を、
（法律に基づいて）私（＝国民）の知らないところで団体が使う！**



**「私の休眠預金を団体が使う」と考えたら、
どんな団体に使ってほしいですか？団体にどんなことを聞きたいですか？**

休眠預金等活用制度における ガバナンス・コンプライアンス体制の整備、情報公開、広報の前提

公正公平な公募・
審査が行われているの？

事業の進捗状況
はどうなってる
の？

成果は
出ているの？



お金をどんな活動に
使っているの？
会計処理は適切にで
きている？

すぐにつぶれるよ
うな団体は使って
ほしくない。運営
は順調なの？

適切なガバナンス
体制となっている
の？

など

求めに応じるために、皆さんはどうしますか？

休眠預金等活用制度における ガバナンス・コンプライアンス体制の整備、情報公開、広報の前提

体制整備

公正公平な公募・
審査が行われているの？

情報公開

事業の進捗状況
はどうなってる
の？

成果は
出ているの？

すぐにつぶれるよ
うな団体は使って
ほしくない。運営
は順調なの？

お金をどんな活動に
使っているの？
会計処理は適切にで
きている？

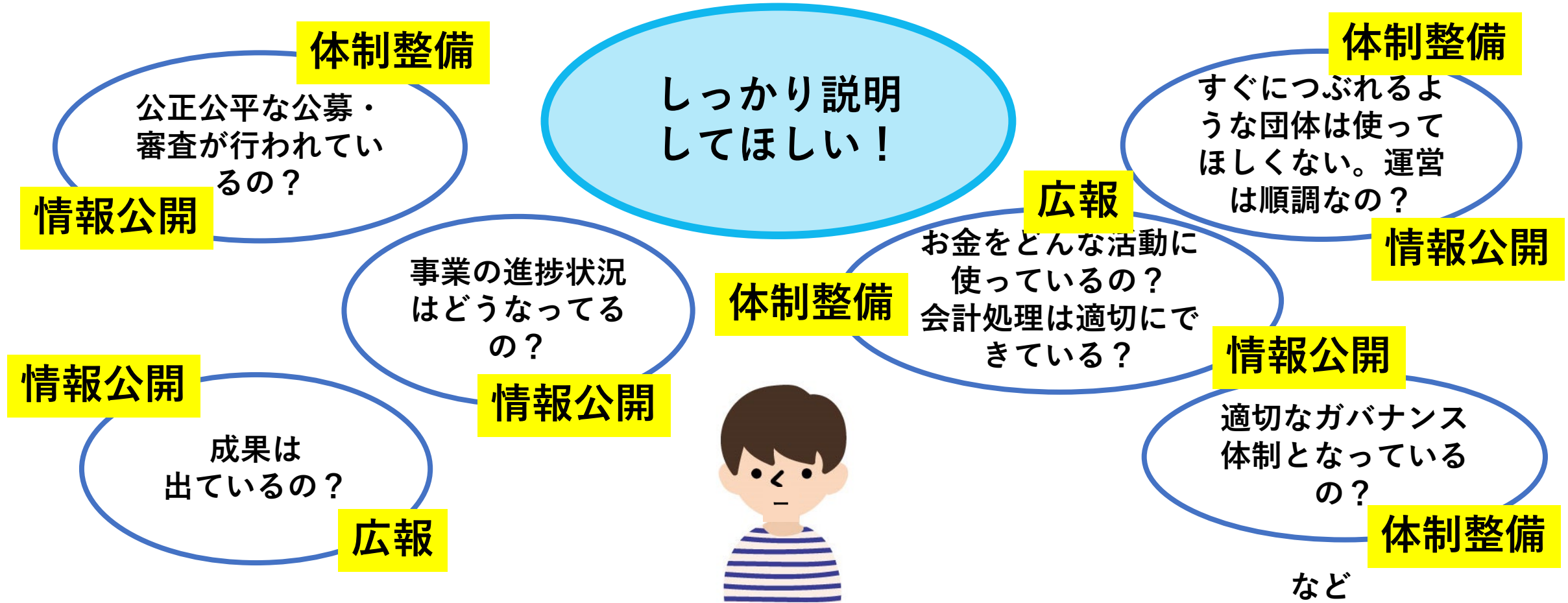
適切なガバナンス
体制となっている
の？

など



求めに応じるために、皆さんはどうしますか？

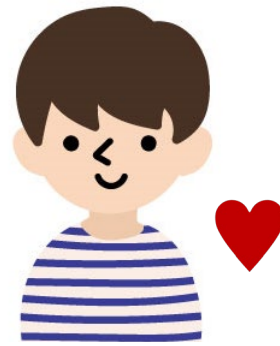
休眠預金等活用制度における ガバナンス・コンプライアンス体制の整備、情報公開、広報の前提



求めに応じるために、皆さんはどうしますか？

休眠預金等活用制度における
ガバナンス・コンプライアンス体制の整備、情報公開、広報の前提

自団体のガバ・コン体制を整備し、運営ルール（規程類）や成果を含めた
あらゆる情報を国民に分かりやすい形で公表し、
説明責任を果たす。



制度が求める「情報公開の徹底」「制度全体の透明性の確保」
に応じる（様々な国民の知りたいに応える）情報公開です。

この求めに応じるため、JANPIAでは資金提供契約に「ガバナンス・コンプライアンス体制等の整備」
「規程類の公開」や「人件費水準の公開」等を定めています。

目次

休眠預金等活用制度におけるガバコン体制の整備、情報公開、広報の前提

[資金分配団体の選定] JANPIAが実施する情報公開

[実行団体の選定] 資金分配団体とJANPIAが実施する情報公開

[事業の実施] 事業実施中の情報公開（資金分配団体編）

[事業の実施] シンボルマークの掲出

JANPIA広報の取り組み

申請時提出資料の公開

「情報公開同意書」の通り、申請時にご提出いただいた資料の公開を行っています。

※22年度の例

申請時資料の公開

草の根活動支援事業 全国ブロック 採択事業

このページの情報は申請時（第2回：2022年11月末時点）の情報です。採択事業の詳細については、公募結果の情報をご覧ください。

※過年度採択の資金分配団体については、すでにJANPIAに提出済みの書類は提出不要となっております。

申請事業名	アウトリーチ手法による外国ルーツ住民の自立支援
団体名	公益財団法人 日本国際交流センター

申請事業関連情報		団体関連情報	
事業計画	PDF形式（752KB）	定款・規程等	PDF形式（6.8MB）
資金計画	PDF形式（106KB）	決算・事業報告関連	PDF形式（6.5MB）
その他	PDF形式（1.8MB）	システム入力情報	PDF形式（314KB）
		システム関連情報	PDF形式（2MB）
		草の根活動法人ジャーナル	PDF形式（1.2MB）
		プラットフォーム	

※22年度の例

役員名簿

必須入力セル 任意入力セル

【入力方法】
 □役員名簿には、貴団体に所属する役員すべてを記載してください。
 □役員名簿の枠が足りない場合は、適宜追加してください。
 □備考欄には、他の団体等との兼職関係(兼職先名称、兼職先での役割等)、申請団体における役員としての、今回申請する事業の実施に影響すると考えられる情報を記載ください。
 □氏名カナ(半角、姓と名の間も半角で1マス空け)
 □氏名漢字(全角、姓と名の間も全角で1マス空け)
 □生年月日(大正はT、昭和はS、平成はHで半角とし、数字は2桁半角)
 □性別(半角で男性はM、女性はF、その他及び役職名をセルごとに入力してください)
 □入力確認値「check」が表示されているときは、和暦と生年月日の組み合わせをもう一度確認してください。
 □黄色いセルは文字を入力すると白くなります。記入漏れがないようにすべての項目の入力をお願いします。
 (留意事項)
 ※記載例は、消して使用してください。
 ※外国人については、氏名欄にはアルファベットを、シメイ欄は当該アルファベットのカナ読みを入力してください。
 ※提出の際は、本文ウェブサイトに提出ください(PDF等に写換はしないでください)。
 ※上記の要件を満たしていない場合は、再提出を求める場合がございます。
 ※役職名は必ず役職を入れてください。
 ※明治45年は7月30日まで、大正15年は12月25日まで、昭和64年は7月7日までです。

番号	入力確認値	姓	氏名	和暦	年	月	日	性別	団体名	役職名	経歴番号	住所	備考
01	check	ジロウ 7309	ジャンビア 太郎	S	64	1	8	F	一般財団法人 日本民間公益活動推進機構	理事長	x x x - Δ Δ Δ Δ Δ	神奈川県横浜市長	
02	OK	ジロウ 7193	ジャンピラ 愛子	H	31	6	30	F	一般財団法人 日本民間公益活動推進機構	理事	●●●-□□□□	東京都港区〇〇区〇〇-〇-〇	NPO法人〇〇代表
03	OK	ジロウ 7197	新成 次郎	S	62	7	18	M	一般財団法人 日本民間公益活動推進機構	理事	●●●-□□□□	千葉県〇〇市〇〇-〇-〇	株式会社〇〇 社長
1	OK	7197 383	西宮 孝子						公益財団法人日本国際交流センター	評議員			
2	OK	7197 715	小島 明						公益財団法人日本国際交流センター	評議員			
3	OK	8197 767	セイメイ デービッド						公益財団法人日本国際交流センター	評議員			
4	OK	7197	千野 靖子						公益財団法人日本国際交流センター	評議員			
5	OK	7197 717	成川 哲夫						公益財団法人日本国際交流センター	評議員			
6	OK	7197 713	藤井 邦彦						公益財団法人日本国際交流センター	評議員			
7	OK	7197 707	福川 博次						公益財団法人日本国際交流センター	評議員			
8	OK	8197 712	堀内 光子						公益財団法人日本国際交流センター	評議員			
9	OK	7197 713	井田 悦子						公益財団法人日本国際交流センター	評議員			
10	OK	7197 713	ジェラルド						公益財団法人日本国際交流センター	理事			

★正当な権利・利益を損なうような情報は墨消し対応します。
資金提供契約締結の作業がひと段落したころ、公開予定の書類を、申請時にご登録いただいたメール宛に送信いたします。内容のご確認をお願いいたします。

目次

休眠預金等活用制度におけるガバコン体制の整備、情報公開、広報の前提

[資金分配団体の選定] JANPIAが実施する情報公開

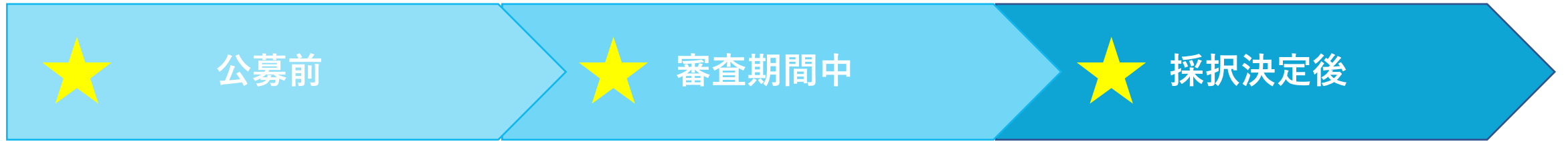
[実行団体の選定] 資金分配団体とJANPIAが実施する情報公開

[事業の実施] 事業実施中の情報公開（資金分配団体編）

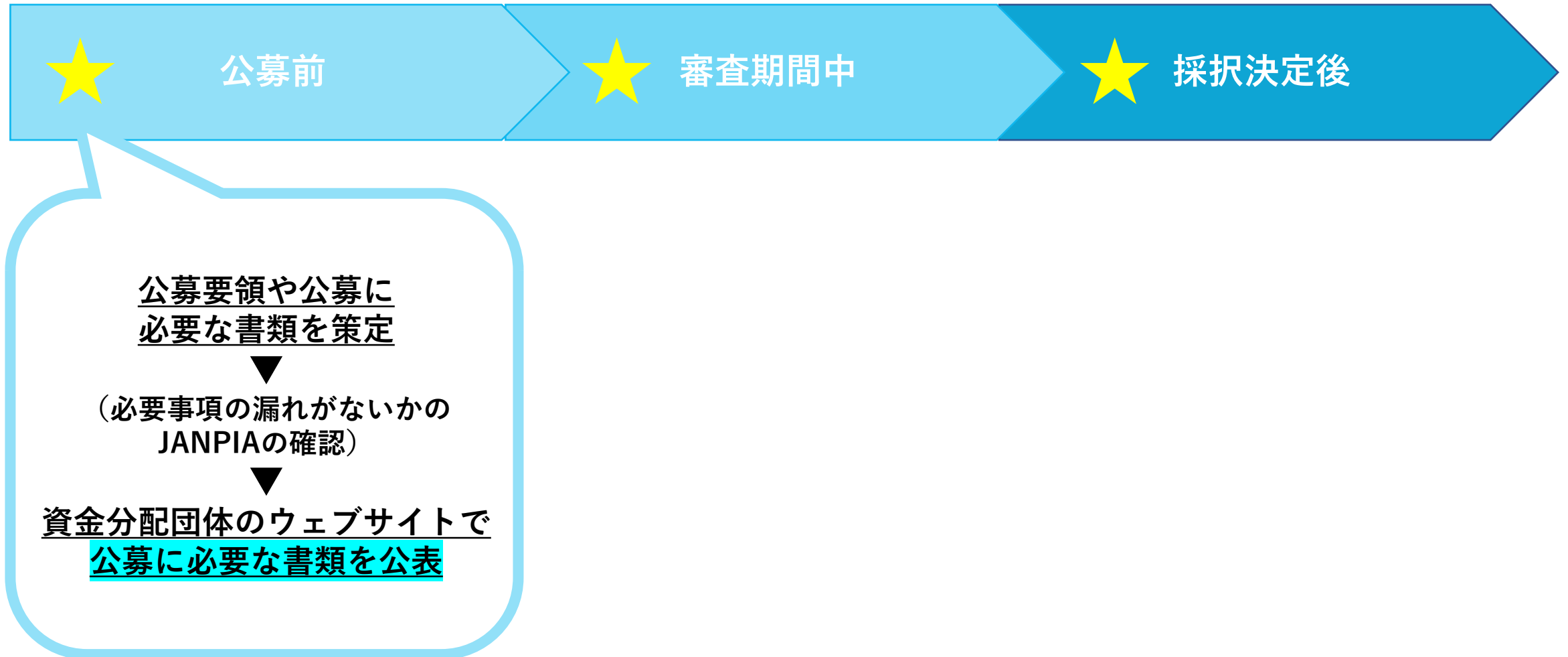
[事業の実施] シンボルマークの掲出

JANPIA広報の取り組み

実行団体の公募で「情報公開が求められている事項」



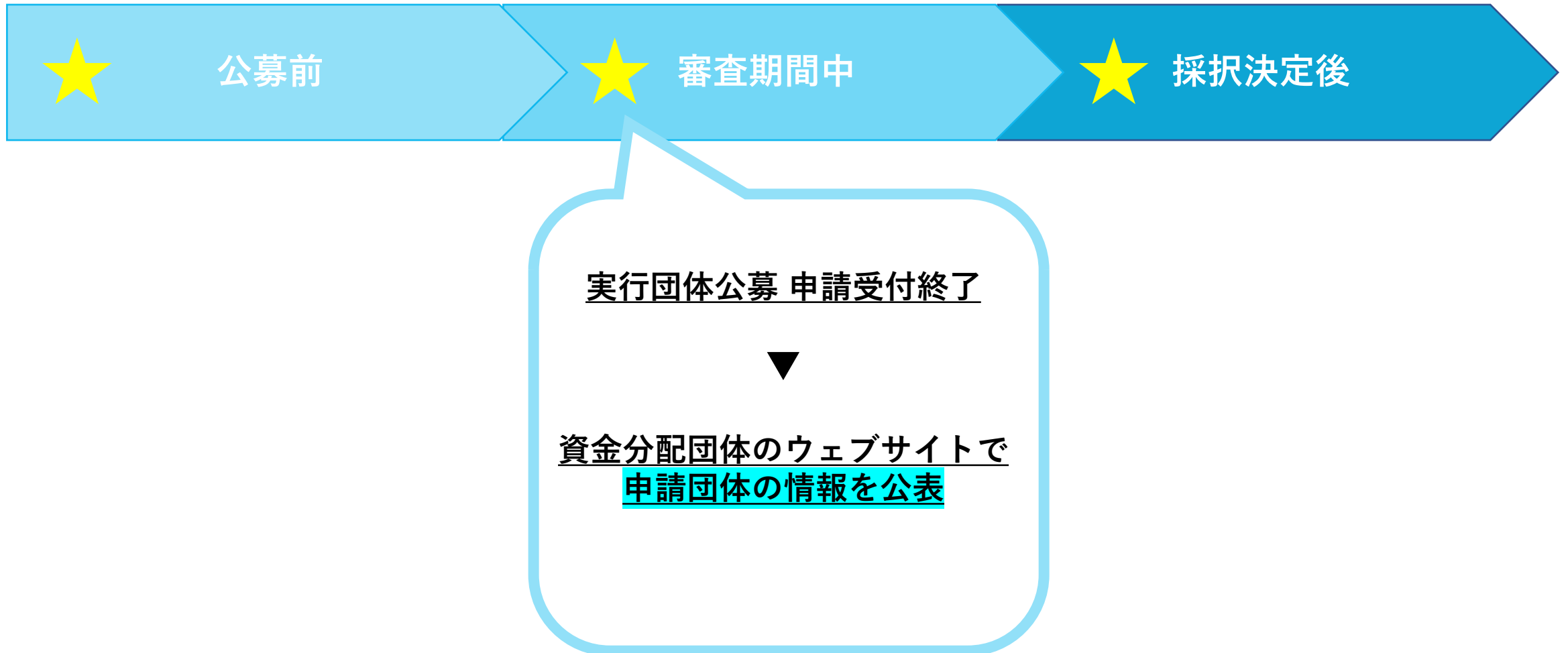
実行団体の公募で「情報公開が求められている事項」



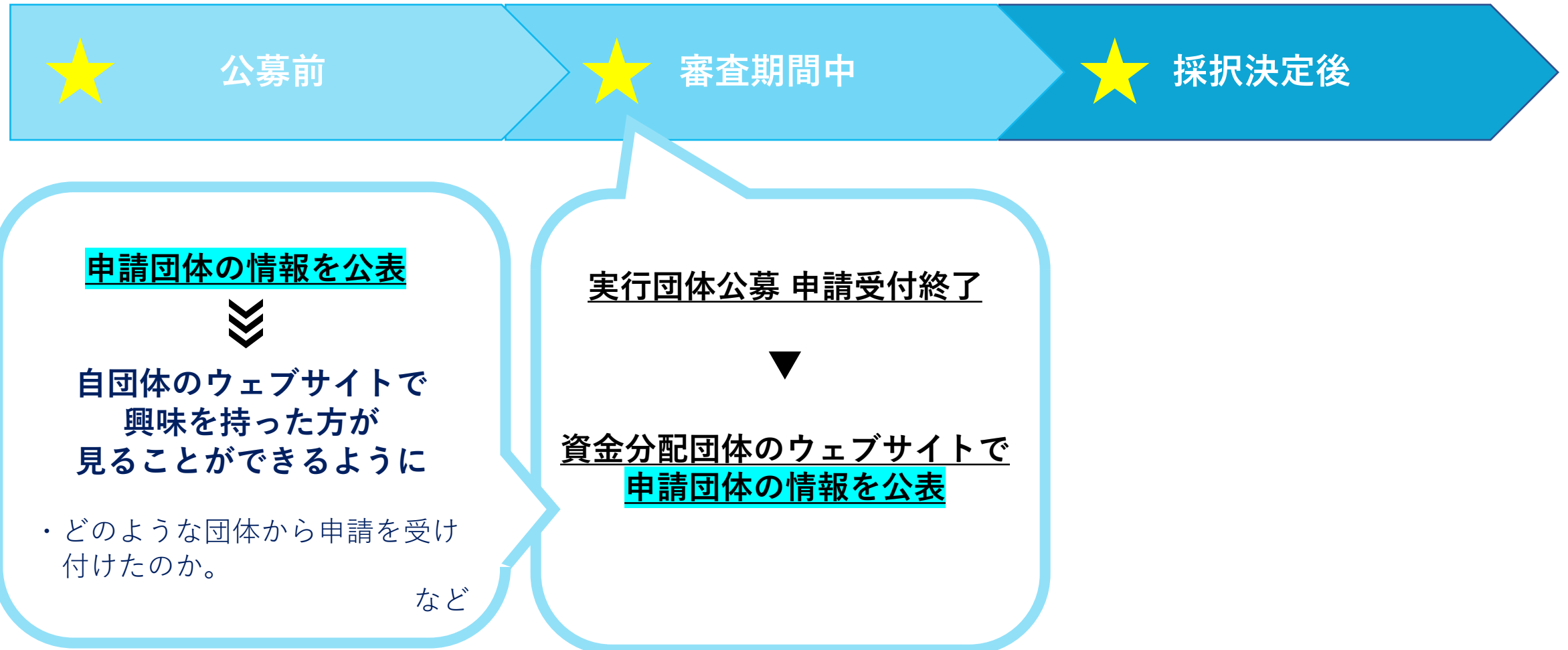
実行団体の公募で「情報公開が求められている事項」



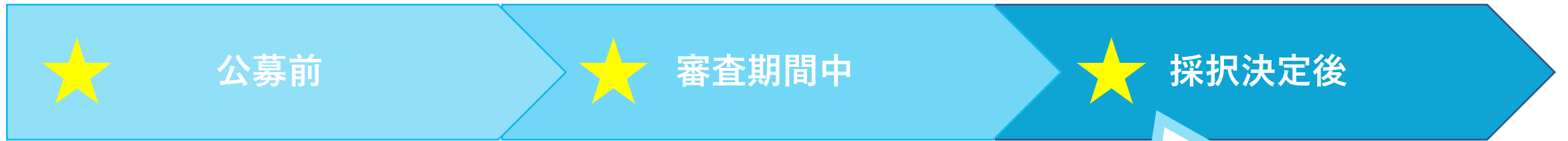
実行団体の公募で「情報公開が求められている事項」



実行団体の公募で「情報公開が求められている事項」



実行団体の公募で「情報公開が求められている事項」

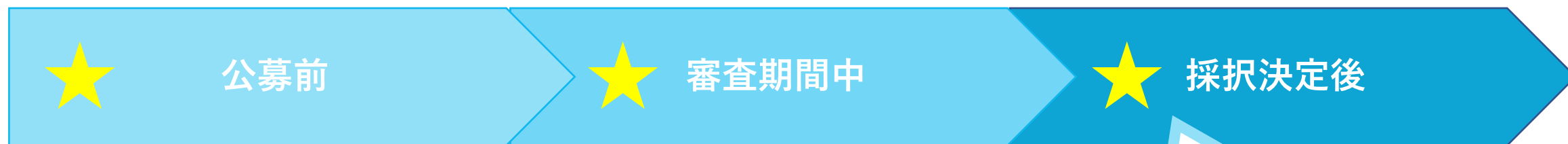


実行団体の採択



資金分配団体のウェブサイト
で
選定過程や
採択された実行団体の情報等を公表

実行団体の公募で「情報公開が求められている事項」



採択された実行団体の情報等を公表



広く一般に公表

- ・ 選定過程の表示。（審査が公平・公正に行われたか。）
- ・ 申請のあった団体の中から、どのような団体・事業が、どのような理由で、選定されたのか。
- ・ 助成額はいくらか。 など

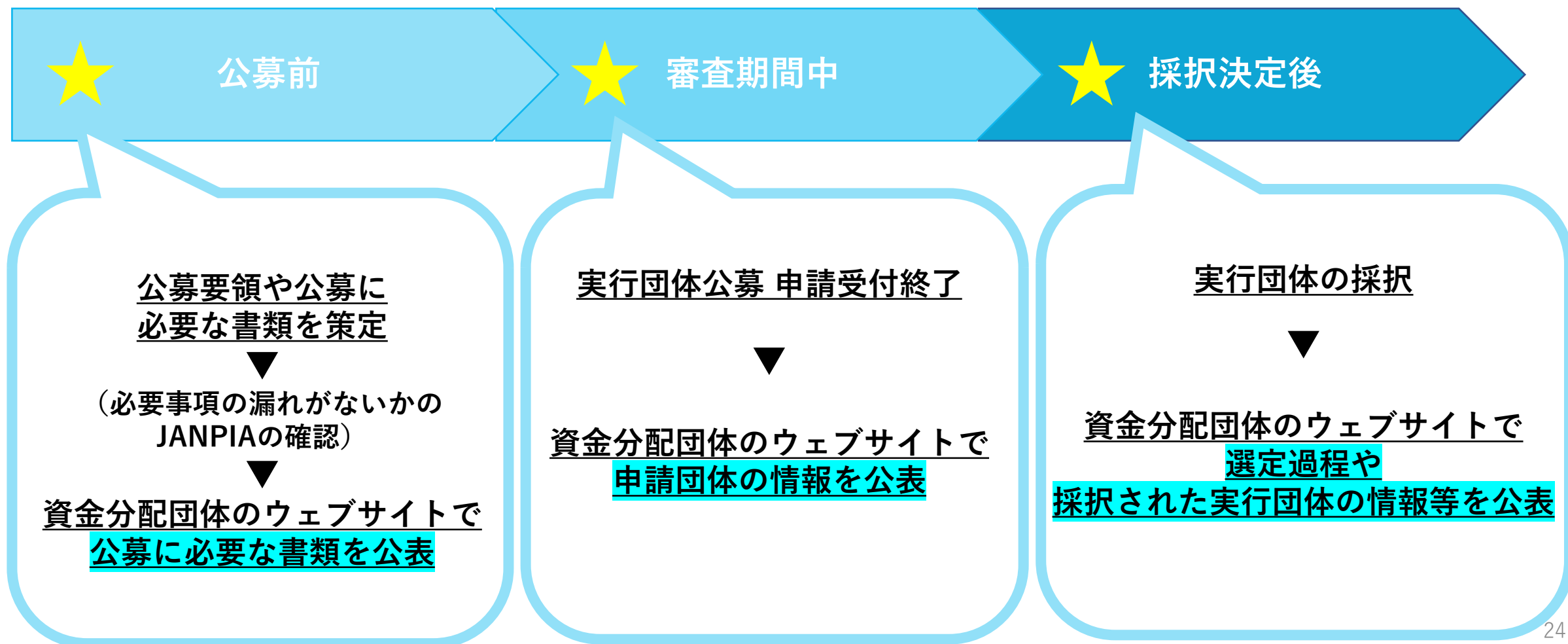
実行団体の採択



資金分配団体のウェブサイト
選定過程や
採択された実行団体の情報等を公表

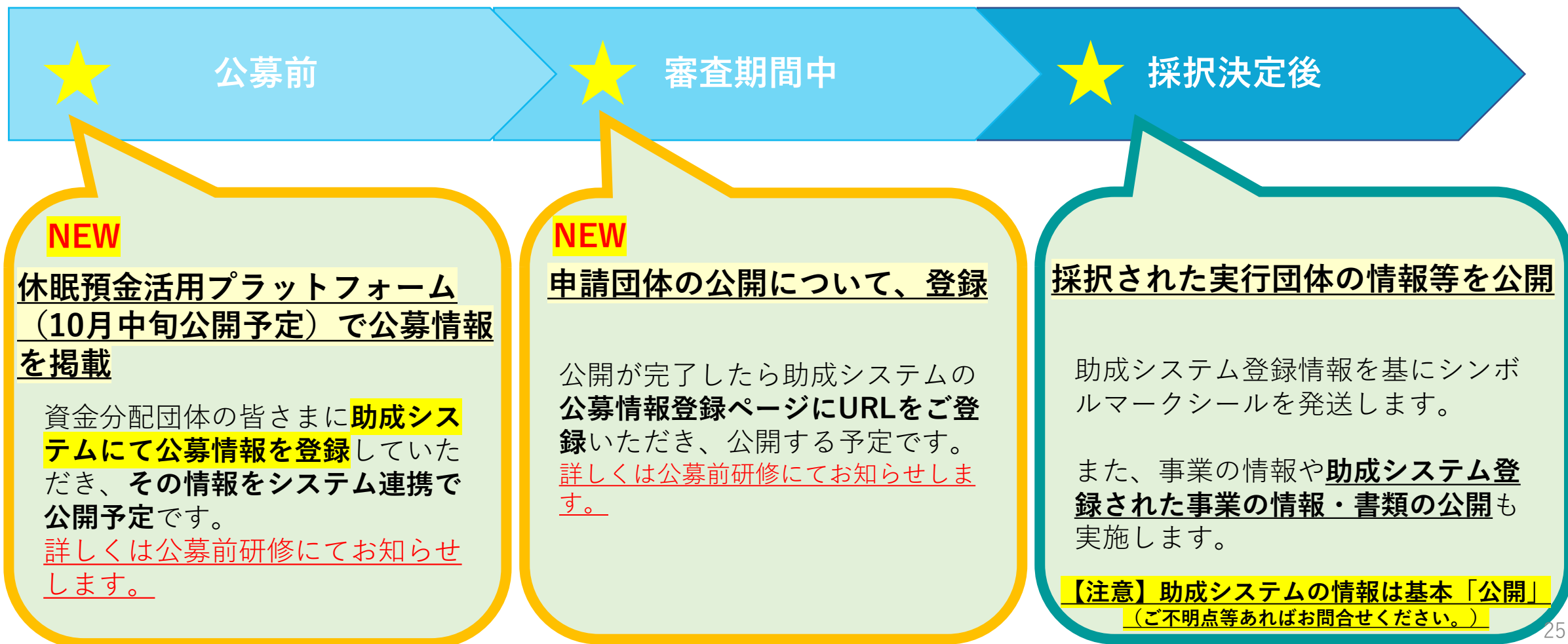
実行団体の公募で「情報公開が求められている事項」

事業が完了するまで、継続的な公開をお願いします！





「実行団体の公募」 JANPIAサイトでの広報・情報公開



目次

休眠預金等活用制度におけるガバコン体制の整備、情報公開、広報の前提

[資金分配団体の選定] JANPIAが実施する情報公開

[実行団体の選定] 資金分配団体とJANPIAが実施する情報公開

[事業の実施] 事業実施中の情報公開（資金分配団体編）

[事業の実施] シンボルマークの掲出

JANPIA広報の取り組み

[事業の実施] 事業実施中の情報公開（資金分配団体編） | 規程・人件費水準

自団体のガバ・コン体制を整備し、運営ルール（規程類）や成果を含めたあらゆる情報を国民に分かりやすい形で公表し、説明責任を果たす。



制度が求める「情報公開の徹底」「制度全体の透明性の確保」
に応じる（様々な国民の知りたいに応える）情報公開です。

この求めに応じるため、IANPIAでは資金提供契約に「ガバナンス・コンプライアンス体制等の整備」
「規程類の公開」や「人件費水準の公開」等を定めています。

[事業の実施] 事業実施中の情報公開（資金分配団体編） | 規程・人件費水準

規程類の公開・人件費水準の公開など、情報公開については、準備が整い次第、実施をお願いします！！



息子が書いた芥田

[事業の実施] 事業実施中の情報公開（資金分配団体編） | 規程・人件費水準

「人件費水準の公開」は、
なぜしなければいけないのですか？



[事業の実施] 事業実施中の情報公開（資金分配団体編） | 規程・人件費水準

「人件費水準の公開」は、
なぜしなければならないのですか？



Answer

休眠預金等活用制度では、従来の行政による補助金等では一般的にカバーされてこなかった人件費を助成金の対象とできるとされました。そのため、**助成金を人件費に充当する場合、「人件費の水準」について、資金の出し手である国民の理解が得られるよう情報公開を徹底することが求められています。**

【ご参考：基本方針該当箇所抜粋】

民間の団体の創意と工夫を生かすために休眠預金等に係る資金の柔軟な活用を図る観点から、**従来の行政による補助金等では一般的にカバーされてこなかった民間公益活動の実施に係る人件費**や設備備品費、資金分配団体や民間公益活動を行う団体自らの成果評価の実施に係る経費等についても、内容を十分に精査し、それぞれが**事前に明示した達成すべき成果を挙げる上で合理的に必要と認められる範囲内において対象とすることが望ましい**。その際、特に助成、貸付け又は出資の対象とする**人件費の水準**については、**国民・住民の理解が得られるよう情報公開を徹底しなければならない**。

[事業の実施] 事業実施中の情報公開（資金分配団体編） | 書類の公開

情報公開サイトでは、
資金分配団体・実行団体の皆さんが
事業実施に際して助成システムを通じて
提出される書類が公開されています。

休眠預金活用事業 情報公開サイト

ホーム 団体から探す 事業から探す 社会課題から探す お知らせ

休眠預金を、社会のために。

「休眠預金活用事業 情報公開サイト」は
休眠預金を活用した事業や団体の情報を公開し、その情報を検索できる
休眠預金活用事業の情報公開・情報検索サイトです。

🔍 探し方を選ぶ

- 👤 団体から探す
- 🏢 事業から探す
- 👥 社会課題から探す

🔍 フリーワードから探す

キーワードを入力してください 🔍 検索

資金分配団体	実行団体
資 登録事業数: 170 実施数: 98 完了: 72	実 登録事業数: 1043 実施数: 444 完了: 599

[事業の実施] 事業実施中の情報公開（資金分配団体編） | 書類の公開

検索結果

休眠預金活用事業 情報公開サイト

ホーム 団体から探す 事業から探す 社会課題から探す お知らせ

ホーム > 検索結果

検索結果: 21件 表示順: 選択してください 表示件数: 30 1/21 / 21

フリーワードから探す

キーワードを入力してください

検索

検索条件から探す

団体から探す

団体名

団体名を入力してください

団体種別

☒ 資金分配団体 ☐ 実行団体

団体所在地

選択した地域:

団体所在地を選択する

法人種別

☐ NPO法人 ☐ 株式会社 ☐ 社団法人 ☐ 財団法人 ☐ 社会福祉法人 ☐ 更生保護法人 ☐ 任意団体 ☐ その他

事業から探す

採択事業年度

☐ 2023年度 ☐ 2022年度 ☐ 2021年度 ☒ 2020年度 ☐ 2019年度

資金分配団体

通常枠 2020年度 実施中 東京都

資

コレクティブインパクトによる地域課題解決
島一般財団法人社会変革推進財団
イノベーション企画支援事業

資金分配団体

通常枠 2020年度 実施中 東京都

資

コロナ・災害常態の中の新しい災害対応準備
島特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム
災害支援事業

資金分配団体

通常枠 2020年度 実施中 福岡県

資

ソーシャルビジネス循環モデル地域形成事業
島公益財団法人九州経済調査協会
ソーシャルビジネス支援事業

資金分配団体

通常枠 2020年度 実施中 福岡県

資

ローカルな結集で孤立した人と地域をつなぐ
島公益財団法人東近江三友よし基金
島の根活動支援事業

資金分配団体

通常枠 2020年度 実施中 沖縄県

資

沖縄シングルマザーの活躍推進基盤構築事業
島公益財団法人オリオンビル興学財団

資金分配団体

通常枠 2020年度 実施中 東京都

資

感染症下の災害で脆弱層支援を実現する活動
島特定非営利活動法人ジャパン・プラットフォーム
災害支援事業

資金分配団体

通常枠 2020年度 実施中 東京都

資

希望を未来へこどもホスピスプロジェクト
島公益財団法人原田積善会
草の根活動支援事業

事業詳細ページ

休眠預金活用事業 情報公開サイト

ホーム 団体から探す 事業から探す 社会課題から探す お知らせ

ホーム > 検索結果 > 希望を未来へこどもホスピスプロジェクト

資金分配団体

通常枠 2020年度 実施中 東京都

資

希望を未来へこどもホスピスプロジェクト
島公益財団法人原田積善会 草の根活動支援事業

事業詳細

団体情報

公募結果報告

事業計画

評価計画

資金計画

事前評価報告

中間評価報告

進捗/年度未報告

事業詳細

事業情報

事業情報

事業名	希望を未来へこどもホスピスプロジェクト
団体名	公益財団法人原田積善会
採択事業年度	2020年度通常枠
事業分類	草の根活動支援事業
事業対象地域	全国主要都市
事業ステータス	実施中
事業概要	こどもホスピス全国展開のために、こどもホスピスおよび関連事業を営む団体・熟達を支援して活動を行って、実行団体に資金的・非資金的支援を行

書類を見ることができます

[事業の実施] 事業実施中の情報公開（資金分配団体編） | 書類の公開

助成システム

事業詳細ページ

承認後
自動共有

检索

「非公開」と表示
されている項目や
ページは、非公開

(7)資金管理体制

責任者、経理担当者・通帳管
示 なること **非公開**

通帳管理者と決済者が同一

開 音 非公開

通帳管理者 **非公開**

経理担当者
非公開

[事業の実施] 事業実施中の情報公開（資金分配団体編） | 書類の公開

基本的には、

実行団体は資金分配団体の承認

資金分配団体はJANPIAの承認を経て自動共有

※公開タイミングについては、書類によって違います。

事業詳細ページ

[illegible]



体研婚活活用事業 報告公開サイト

ホーム 団体から探す 事業から探す 社会課題から探す お問合せ

ホーム > 検索結果 > 希望を未来へこどもホスピタリティプロジェクト

希望を未来へこどもホスピタリティプロジェクト

2020年度 実績報告 更新中

公益財団法人原田精善会 草の運動支援事業

事業詳細

団体情報

公研結果報告

事業計画

評価計画

資金計画

事業評価報告

中間評価報告

通計/年度末報告

事業詳細

▼ 事業情報 ▼ 実行団体

事業名称

団体名

採択事業年度

事業分類

事業計画地域

事業ステータス

希望を未来へこどもホスピタリティプロジェクト

公益財団法人原田精善会

2020年度通常枠

草の運動支援事業

全国主要都市

実施中

承認後
自動共有

「非公開」と表示
されている項目や
ページは、非公開

助成システム



1. 団体情報

団体関係情報の変更手続き、システム利用者情報の登録・変更はこちらから行ってください。

2. 事業採択

採択した事業及び団体の情報、公募結果報告、採択事業のコンソーシアム構成団体の後日追加はこちらから行ってください。

3. 事業計画、報告・評価

事業計画、評価計画の登録、変更手続き、進捗や評価報告書の提出はこちらから行ってください。

団体情報

詳細

団体役員情報

詳細

規程類必須項目/現況確認書

詳細

団体利用者情報

詳細

採択事業登録

詳細

公募結果報告/内定実行団体一覧

詳細

コンソーシアム団体追加登録

詳細

事業計画

詳細

事業完了報告

詳細

評価計画

詳細

事前評価報告

詳細

中間評価報告

詳細

事後評価報告

詳細

(7) 資金管理体制

責任者、經理担当者・通帳管

示 なること 非公開

非公開

通帳管理者 **非公開**

経理担当者
非公開

通帳管理者と決済者が同一

[事業の実施] 事業実施中の情報公開（資金分配団体編） | 書類の公開

・実行団体の情報公開

一定款・規程類を公開するサイトを持たない団体は
情報公開サイトで定款・規程類の公開が可能となっています。

—シェルター事業では、団体の住所と電話番号表示を
行わない設定が可能。また、**個人の電話を団体の電話と
兼用している場合など、電話番号の表示を行わない設定**が可能。

★やり方は次ページに書いています。必要な時にご覧ください。

定款規程類の表示の申し込み方法

「団体情報」

定款

非公開

公開を希望される方は[こちら](#)をご確認ください。

- ・申請時に提出された定款に変更が生じたときは、**改定後の定款**を提出してください。
- ・PDFファイル形式でアップロードしてください。
- ・PDFファイルは以下を順守して作成してください。
 - 読み取りパスワードを設定せず、閲覧できる状態でアップロードしてください。
 - ファイル名は**数字・アルファベット**を組み合わせたファイル名を推奨します。

ファイル名	備考	更新日
rule_00.pdf	[更新日:2023/01/06]	2024/05/30
rule_00.pdf	更新日確認用添付1/11それ以外のファイルは1/6に添付	2024/05/30

規程類

非公開

公開を希望される方は[こちら](#)をご確認ください。

- ・規程類とは、**規程、ガイドライン、指針及び役員員に周知されたルールなど（定款を除く）**を想定しています。
- ・資金提供契約時に既存の規程類がある場合は、それらをアップロードしてください。
- ・また、助成期間中に規程類の整備を予定されている場合は、規程類の作成や変更を実施するたびにアップロードをお願いします。
- ・PDFファイル形式でアップロードしてください。
- ・PDFファイルは以下を順守して作成してください。
 - 読み取りパスワードを設定せず、閲覧できる状態でアップロードしてください。
 - ファイル名は**数字・アルファベット**を組み合わせたファイル名を推奨します。

ファイル名	備考	更新日
諸規程.txt	[更新日:2023/01/06]	2024/05/30

「定款・規程類」公開（非公開）申込フォーム

このフォームでは、「休職預金活用事業 情報公開サイト」での公開（非公開）希望を承ります。

【情報公開に関する相談】

- ・助成システムにおいて非公開とアイコンが付与されていない項目は、原則公開となります。
- ・情報公開について、ご質問やご相談がある場合は、下記メールアドレスもしくは電話番号にお問い合わせください。

mail : info@janpia.or.jp TEL : 03-5511-2026 (企画広報部)

* 必須

「定款・規程類」の情報公開サイトでの公開（非公開）に関するご希望は、当フォームより承ります。

休職預金活用事業の資金提供契約では、「定款・規程類」を自団体のウェブサイトで公開することが求められています。しかし、団体のウェブサイトがない、ウェブサイト立ち上げ準備中である等の理由で、「定款・規程類」を速やかに公開できない場合、情報公開サイトで「定款・規程類」を公開することが可能です。

助成システム内「団体情報」の「定款」「規程類」にアップロードされたファイルを休職預金活用事業 情報公開サイト <https://jishokukai.jpia.or.jp/>にて公開いたします。

フォームからお申し込み
ください。

電話番号を非公開とする方法

「団体情報」

非公開の要望

住所及び電話番号の非公開の要望がある方はチェックボックスにチェックを入れ、理由をご選択ください。

住所及び電話番号の非公開の要望
非公開

☐

添付書類

履歴事項全部証明書 非公開

・申請時に提出した登記事項証明書に変更が生じたときは、資金提供契約に基づき履歴事項全部証明書を提出してください。

ファイル名	備考	更新日	+
全部事項証明書.txt	[更新日:2023/01/06] 	2024/06/25	-

チェックをしていただいて理由を選択



住所及び電話番号の非公開の要望
非公開



〔シェルター事業のため〕住所及び電話番号を非公開

〔団体の代表番号が個人の携帯番号のため〕電話番号を非公開

〔団体として電話番号の公開をしていないため〕電話番号を非公開

添付書類

【資料】 情報公開（更新）のタイミング

「自動公開の対象」となる画面では、以下のタイミングで情報公開サイトにデータ連携され、公開されます。

助成システム画面名	初回の公開タイミング	更新情報の公開タイミング
団体情報	助成金申請(1回目)*1,2の最終承認完了時	変更申請の最終承認完了時*3,4
事業計画*5 資金計画*5,6 評価計画*5	助成金申請(1回目)*1の最終承認完了時	進捗/年度末報告、事業完了報告、中間評価、事後評価の最終承認完了時*3
進捗/年度末報告*7 事業完了報告 中間評価報告 事後評価報告 公募結果報告*7	初回申請の最終承認完了時	変更申請の最終承認完了時
事業完了時精算報告*6	以下の種別の申請を事業完了時精算とする 初回申請の最終承認完了時*8 20通,21通,22通,23通:「3年度目」 22通,23通:「1年度目」	事業完了時精算(※左記)の初回申請の最終承認完了時*6

*1 コンソ全部型/混合型の場合は、全体版の資金計画に紐づく助成金申請（1回目）

*2 コンソの場合は、幹事団体、非幹事団体、構成団体の情報を上記タイミングで連携する。

*3 初回連携未了の状態に変更申請された場合、データ渡ししない。

*4 初回連携完了事業が1事業でもあれば、変更申請完了時にデータ連携する。

*5 変更申請都度のデータ連携はせず、上記申請の連携時に合わせて最新情報を連携する。

*6 コンソ全部型/混合型の場合は全体版のみ、また、資金計画を2種類登録している場合は、助成金申請に紐づく資金計画及び事業完了時精算報告のみ上記の通り連携する。

*7 各回情報をそれぞれ公開する。

*8 「年度末精算」は公開しない。2年事業の公開は個別対応する。

目次

休眠預金等活用制度におけるガバコン体制の整備、情報公開、広報の前提

[資金分配団体の選定] JANPIAが実施する情報公開

[実行団体の選定] 資金分配団体とJANPIAが実施する情報公開

[事業の実施] 事業実施中の情報公開（資金分配団体編）

[事業の実施] シンボルマークの掲出

JANPIA広報の取り組み

シンボルマークの掲出

資金分配団体及び実行団体の団体WEBサイトに必ずシンボルマークを表示してください。

資金提供契約第28条 1

乙は本事業を実施する又は実行団体をして民間公益事業を実施させるにあたり、休眠預金等交付金に係る資金を活用して実施する事業であることを示すため、**甲が指定するシンボルマークを表示し、又は、実行団体をして表示させる**ものとする

表示を想定する場面（⇒後半ページで事例をご紹介します）

- 資金分配団体及び実行団体の団体WEBサイトに必ずシンボルマークを表示してください。
- 休眠預金活用事業で経理処理上固定資産として計上する物品を購入した場合（不動産を含む）は、必ずその物品にシンボルマークを表示してください。（例：不動産、パソコン、冷蔵庫、事務機器、車両等）
※それ以外の休眠預金を活用して購入した物品への表示については、団体の裁量で行ってください。
- **休眠預金を活用した事業を実施する場面**では、必ずその物品にシンボルマークを表示してください。（例：看板、のぼり、ビブス、腕章等）
- **休眠預金を活用した事業に関する物を作制した場合は**、必ずその制作物にシンボルマークを表示してください。（例：プレスリリース、案内チラシ、報告書等）
- **休眠預金を活用した事業の広報活動や啓発活動等をする場面**でも、積極的にシンボルマークを表示していただくようご協力をお願いします。（例：ウェブサイト、ポスター、名刺等）

【ご参考】

シンボルマークデータ格納場所

JANPIAサイトトップページ>団体専用>休眠預金を活用した事業シンボルマーク関連情報

<https://www.janpia.or.jp/dantai/symbol/>

NEW

10月21日予定のリニューアル後は、JANPIAサイトのページのフッターにリンク先が設定される予定です。

詳しくは、公募前研修にてお伝えします。



【ご参考】

シンボルマークデータ格納場所

パスワードのかかっていない
ページです。



JANPIA
一般財団法人 日本民間公益活動連携機構

●●団体専用ページ●●



助成システム
ログイン

詳細はこちら



資金分配団体専用ページ
ログイン

詳細はこちら

システムでお困りの方はこちら



夏いしがれ
社会を築える
みんなの力
休眠預金を活用した事業です

休眠預金を活用した事業シンボルマーク関連情報

詳細はこちら

団体専用ページお知らせ

2022.08.01 お知らせ New

休眠預金助成システムへの移行に関するお知らせ

【ご参考】

シンボルマークデータ格納場所

屋外用シール/普通のシール（追加）
看板等お申込みいただけます。

 **JANPIA**
一般財団法人 日本民間公益活動連携機構

●● 休眠預金を活用した事業シンボルマーク関連情報 ●●

このページでは、休眠預金を活用した事業を実施する際に使用するシンボルマークに関連するデータのダウンロード、シール・看板の申込を行っていただけます。

規程・手引き

休眠預金を活用した事業であることを示すシンボルマークは「シンボルマーク使用規定」の定めを遵守し、「シンボルマーク利用の手引き」に沿って使用してください。

- シンボルマーク使用規程 [PDF\(93KB\)](#)
- シンボルマーク利用の手引き [PDF\(12.1MB\)](#)
- シンボルマーク使用の説明会 [動画リンク](#)
- シンボルマーク使用【Q&A】 [PDF\(254KB\)](#)

データ

リンクバナー

シールの申込

屋外用シールの申込

看板の申込

シール・看板申込フォーム

シンボルマークの 掲出について



■シンポジウム



■記者発表



プラスソーシャルインベストメント/京都北都信用金庫

■制作物



沖縄県学童・保育支援センター
(リーフレット)



おもやい
(看板)



ジャパン・プラットフォーム
(ウェブサイト)

■活動現場



YOU MAKE IT (ビブスへの表示)



オーシャンズラブ (活動現場)



NEXTEP (シェアハウス)



ワーカーズコレクティブういず
(キッチンカー)

【ご参考】 シンボルマークについて



タンポポの綿毛は広くさまざまな場所に飛んでいき、いったん着地するとその場所にしっかりと根を張り花を咲かせ、容易には枯れることのないたくましさを持続性を兼ね備えています。このタンポポの特性を本事業のシンボルにふさわしいものとして制作されました。綿毛のモチーフは、優しさと生命力の象徴であり、社会的価値の拡大と深化を促進させるという意味を持ちます。そして、写実的な色使いが明るく希望に満ちた印象を見た方に与えることを期待しています。

シンボルマークは、メインのシンボルマークとサブのシンボルマーク（2個）があります。使用に当たっては、主にメインのシンボルマークを使用することとし、事業の特徴などからサブのシンボルマークの使用を希望する団体は、サブのシンボルマークも使用することができます。

目次

休眠預金等活用制度におけるガバコン体制の整備、情報公開、広報の前提

[資金分配団体の選定] JANPIAが実施する情報公開

[実行団体の選定] 資金分配団体とJANPIAが実施する情報公開

[事業の実施] 事業実施中の情報公開（資金分配団体編）

[事業の実施] シンボルマークの掲出

JANPIA広報の取り組み

JANPIAの広報の取り組み

「休眠預金活用プラットフォーム」の運用

NEW

新サイト 「休眠預金活用プラットフォーム」 10月中旬公開準備中！

J部署横断プロジェクトチームを立ち上げ、準備中です。

詳しくは後日発信する情報をご確認ください。

休眠預金活用事業サイトの運用



↑ 休眠預金活用事業を実施中の団体にとって、一番掲載されやすいメディア！

取材先については、資金分配団体の皆さまにご相談させていただいています。休眠預金活用事業の一環で行われるイベント情報等も資金分配団体からご連絡いただくことで掲載しています。

JANPIAの広報の取り組み

制度の活用を促進し、団体等への支援者を拡大するために、他団体等と連携した説明会や対話機会などによる広報活動も積極的に推進しています

- ・ 資金分配団体と連携した情報発信（広報発表会、制度説明会など）
- ・ 自治体等と連携した制度説明会、個別相談会等の開催
- ・ 経団連との連携による企業向け説明会等
- ・ 学会、業界団体、NPO中間支援組織等との連携による説明会

自治体等セミナーへの講師派遣 プレス説明のお手伝い

石川県の「NPO助成金説明会」の様子→
（オンライン）



実行団体 よしもとラフ&ピース（株）
外国人記者クラブでの発表 ⇨

お困りのことがあれば、いつでもお問い合わせください

メール

info@janpia.or.jp

電話

03-5511-2026（企画広報部 直通）



フォロー、ぜひお願いします！

情報発信の際は、ハッシュタグ「#休眠預金活用」！